

事務事業名	コード	20800	住宅用省エネルギー設備設置助成事業	予算科目	会計	課	項目	担当課	環境課	担当班	環境政策班
基本施策	23	良質な環境の保全	根拠法令	旭市住宅用省エネルギー設備設置費補助金交付要綱	一般	4	1	5			
施策の展開	43	自然環境の保全	戦略事業	210 住宅用省エネルギー設備設置事業							
事業種別	<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input checked="" type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業										

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるように記述する、行政用語は使わない
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度～ <input type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 平成 年度まで	地球温暖化の防止等地球環境の保全のため、住宅用省エネルギー設備を設置する者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。 ○最大出力10キロワット未満の太陽光発電システム 1キロワット当たり2万5千円を乗じた額:上限10万円 ※以下、太陽光発電システムと称す。 ○家庭用燃料電池システム(エネファーム) 上限10万円 ※以下、エネファームと称す。 ○定置用リチウムイオン蓄電システム 上限10万円 ※以下、蓄電システムと称す。 ○エネルギー管理システム(HEMS) 上限1万円 ※以下、HEMSと称す。 ○電気自動車充電設備 上限5万円
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化
平成22年度からの太陽光発電システムに、平成26年度からエネファーム等の4設備も加わり、設備設置の補助を行うことで家庭におけるエネルギーの安定確保及び地球温暖化防止等環境保全を推進している。	震災の停電体験と、電気料金の値上がり等より、省エネ設備設置件数の増加が見込まれる。県で補助対象とする太陽熱利用システム、地中熱利用システムについて、今後、当市の補助対象に加えることが検討課題だ。
⑤ 事務事業に対する住民からの意見等	
事業の趣旨を踏まえ、事業期間継続と十分な予算確保により、市民全員がいつでも安心して設置を考えられるようにして欲しい。費用が高額であるため、補助金を増額して欲しい。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(28年度の決算) 単位:千円	② 特定財源の内訳(28年度の決算) 単位:千円	事業費	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(決算)	29年度(予算)
1.住宅用省エネルギー設備設置補助金 5,716	1.国庫支出金 0	1. 住宅用省エネルギー設備設置補助金	11,702	9,493	7,839	5,716	3,650
2.太陽光発電システム、エネファーム、蓄電システム、HEMS、電気自動車充電設備を設置するものに対し、補助金を交付する。	2.都道府県支出金 4,167	2. 都道府県支出金					
	3.地方債 0	3. 地方債					
	4.その他 0	4. その他					
		5. 一般財源	3,652	2,381	1,844	1,549	450
		事業費計(A)	11,702	9,493	7,839	5,716	3,650

前年度増減理由 補助申請件数の減少による。

従事職員数 常時 1人 最大 2人 × 2日 = 延べ 4人

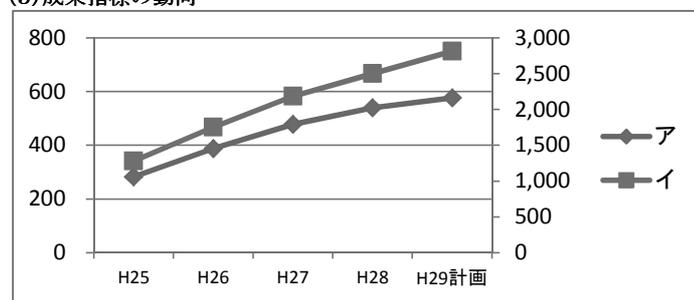
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

① 主な活動	③ 活動指標名	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
28年度実績(28年度に行った主な活動)	ア 補助件数	127	105	91	61	37
市の広報紙、ホームページ等での制度周知。	イ					
② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(計画)
旭市民	ア 補助設備設置済み件数	282	387	478	539	576
家庭におけるエネルギーの安定確保及び地球温暖化防止等環境保全の意識向上。	イ 発電システム最大出力量(太陽光発電システム、エネファーム、蓄電システム)	1,278.3	1,752.1	2,183.0	2,501.7	2,811.7

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果	② コスト削減優先度評価結果																																																						
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">成果向上余地</th> <th colspan="3">成果向上余地</th> </tr> <tr> <th>かなりある</th> <th>ある程度ある</th> <th>ほとんどない</th> </tr> <tr> <th>大きい</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>普通</th> <td></td> <td>⑤</td> <td></td> </tr> <tr> <th>小さい</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	成果向上余地	成果向上余地			かなりある	ある程度ある	ほとんどない	大きい				普通		⑤		小さい				<table border="1"> <tr> <th rowspan="2">コスト比率</th> <th colspan="3">コスト比率</th> </tr> <tr> <th>下位 1/3</th> <th>中位 1/3</th> <th>上位 1/3</th> </tr> <tr> <th>①</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>②</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>③</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>④⑤</th> <td>(4)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>⑥</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>⑦⑧</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>⑨</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	コスト比率	コスト比率			下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	①				②				③				④⑤	(4)			⑥				⑦⑧				⑨			
成果向上余地		成果向上余地																																																					
	かなりある	ある程度ある	ほとんどない																																																				
大きい																																																							
普通		⑤																																																					
小さい																																																							
コスト比率	コスト比率																																																						
	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3																																																				
①																																																							
②																																																							
③																																																							
④⑤	(4)																																																						
⑥																																																							
⑦⑧																																																							
⑨																																																							

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 順調 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難											
【コメント】(停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)												
② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	<input checked="" type="checkbox"/> 向上	<input type="checkbox"/> 横ばい	<input type="checkbox"/> 低下	比較	24年度25年度	25年度26年度	26年度27年度	27年度28年度	28年度29計画
【コメント】(低下の場合、その理由)							成果動向	ア 127	105	91	61	37
							イ	572.0	473.8	430.9	318.7	310.0
③ 今年度取組事項(29年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容					今後の方向性					
	平成29年4月	県の要綱改正により県補助対象の大幅な減少がある。市単独で従来の要件を継続した補助金交付を実施し、家庭におけるエネルギーの安定確保及び地球温暖化防止等環境保全の意識向上を目指す。					<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他( )	千葉県住宅用省エネルギー設備等導入促進事業補助金交付要綱の大幅な改正が予定されている。これにより、補助対象が大幅に減少する見込である。				